

第7回 就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議 議事概要

日時：令和5年12月26日（火）14時00分から14時20分まで

場所：オンライン開催

出席者：

議長	藤井 健志	内閣官房副長官補（内政担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長
副議長	木村 聡	内閣府政策統括官（経済財政運営担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理
	鹿沼 均	厚生労働省政策統括官（総合政策担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理
構成員	中島 朗洋	内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室次長
	畠山 貴晃	内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室次長
	吉住 啓作	こども家庭庁支援局長
	海老原 諭	総務省大臣官房総括審議官
	村井 正親	農林水産省経営局長
	山下 隆一	経済産業省経済産業政策局長
	長橋 和久	国土交通省総合政策局長
	里見 朋香	文部科学省大臣官房審議官（総合教育政策局担当）【代理出席】
	松浦 哲哉	中小企業庁経営支援部長【代理出席】

（議事次第）

1. 開会
2. 議事
 - ・就職氷河期世代支援に関する行動計画2024（案）について
3. 閉会

（配布資料）

- 資料1-1 就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議の開催について（一部改正案）
- 資料1-2 「就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議の開催について」の一部改正について新旧対照表
- 資料2 就職氷河期世代支援に関する行動計画2024（案）
- 資料3 内閣官房・内閣府・こども家庭庁提出資料
- 資料4 厚生労働省提出資料

資料5	総務省提出資料
資料6	文部科学省提出資料
資料7	農林水産省提出資料
資料8	経済産業省提出資料
資料9	国土交通省提出資料

参考資料 就職氷河期世代支援に関する行動計画 2024（案）各府省事業

（概要）

（1）内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室次長から資料1から3に基づき説明

- 資料1に基づき、「就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議」の設置規程について、構成員の名称変更（内閣府政策統括官（政策調整担当）からこども家庭庁支援局長への変更）を反映している旨、説明があった。
- 資料2に基づき、「就職氷河期世代支援に関する行動計画 2024（案）」に関し、骨太方針 2023 の反映、他世代を含む一般施策を一層活用する必要があること、マッチングやり・スキリング支援に引き続き取り組むこと等について説明。
- 資料3に基づき、内閣官房・内閣府の取組に関し、就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム、地域就職氷河期世代支援加速化交付金、女性活躍の推進について説明。

（2）各省庁から資料3～9に基づき説明

- こども家庭庁支援局長から、資料3に基づき、「子ども・若者総合相談センター」の設置推進等のこども家庭庁の取組について説明。
- 厚生労働省政策統括官（総合政策担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理から、資料4に基づき、キャリアアップ助成金、ハローワークの専門窓口での支援、ハローワークを機能強化する形での在職時からのキャリアアップに関する継続的な相談支援、市区町村におけるひきこもり支援の推進等の厚生労働省の取組について説明。
- 総務省大臣官房総括審議官から、資料5に基づき、地方公務員での就職氷河期世代の採用、ローカル 10,000 プロジェクト、地域おこし協力隊等の総務省の取組について説明。
- 文部科学省大臣官房審議官（総合教育政策局担当）から、資料6に基づき、成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業、ポータルサイト「マナパス」等の文部科学省の取組について説明。
- 農林水産省経営局長から、資料7に基づき、新規就農者育成総合対策、森林・林業新規担い手育成総合対策、経営体育成総合支援事業・漁業担い手確保緊急

支援事業等の農林水産省の取組について説明。

- 経済産業省経済産業政策局長から、資料8に基づき、地域の中堅・中小企業の人材確保やデジタル分野における人材育成の経済産業省の取組について説明。
- 国土交通省総合政策局長から、資料9に基づき、観光業、自動車整備業、建設業、造船・船用工業及び内航海運業における国土交通省の取組について説明。

(3) 「就職氷河期世代支援に関する行動計画 2024」の決定

上記の発言があった後、「就職氷河期世代支援に関する行動計画 2024」（以下「行動計画 2024」という。）を原案のとおり決定した。

(4) 内閣官房副長官補（内政担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長の発言

- 今回の行動計画 2024 の取りまとめに当たっての各府省の御尽力に感謝申し上げます。
- これまで各府省庁が多様な施策を実施し、具体的な就職に結びつくなど一定の成果を上げていることが確認できた。皆様の御努力にこの場をお借りして感謝申し上げます。
- 来年度は「第二ステージ」の最終年度である。「第二ステージ」後の政策の在り方は、就職氷河期世代の実情等を踏まえて検討を行っていく。各府省にも検討の協力をよろしく願います。
- 各府省においては、「第二ステージ」の最終年度であることを踏まえ、引き続き就職氷河期世代の就労や社会参加へのきめ細かな支援に取り組んで、着実に成果を積み上げていけるよう御尽力をお願いします。